

乳腺外科

<スタッフ>

1. 山内清明（主任部長）
2. 高原祥子（副部長）
3. 吉本有希子（医員）
4. 前島佑里奈（SR）
5. 葛城遼平（SR）
6. 大林亜衣子（SR） H28年4月より

<手術症例数>

全麻		211
局麻		26
乳癌	温存術	95
	リンパ節生検	4
乳癌	乳房切除術	66
乳癌	腫瘍切除	
FA 等良性	腫瘍切除	37
CV ポート		17
SLNB		134
Ax		25
SSM		17
再建		8
NAC 後		15
NAE 後		0
DCIS		6
US-MMT/CNB		218
ST-MMT		24

<論文発表> 共著

1. The protective function of galectin-9 in liver ischemia and reperfusion injury in mice. Hirao H, Uchida Y, Kadono K, Tanaka H, Niki T, Yamauchi A, Hata K, Watanabe T, Terajima H, Uemoto S. Liver Transpl. 2015 Jul;21(7): 969-981.

2. Evaluation of the Clinical Utility of the ICG Fluorescence Method Compared with the Radioisotope Method for Sentinel Lymph Node Biopsy in Breast Cancer. Sugie T, Kinoshita T, Masuda N, Sawada T, Yamauchi A, Kuroi K, Taguchi T, Bando H, Yamashiro H, Lee T, Shinkura N, Kato H, Ikeda T, Yoshimura K, Ueyama H, Toi M. Ann Surg Oncol. 2016 Jan;23(1): 44-50.

3. Personalization of loco-regional care for primary breast cancer patients (part 1). Toi M¹, Winer EP, Benson JR, Inamoto T, Forbes JF, von Minckwitz G, Robertson JF, Grobmyer SR, Jatoi I, Sasano H, Kunkler I, Ho AY, Yamauchi C, Chow LW, Huang CS, Han W, Noguchi S, Pegram MD, Yamauchi H, Lee ES, Larionov AA, Bevilacqua JL, Yoshimura M, Sugie T, Yamauchi A, Krop IE, Noh DY, Klimberg VS; 2014 Kyoto Breast Cancer Consensus Conference. Future Oncol. 2015;11(9):1297-1300.

4. Personalization of loco-regional care for primary breast cancer patients (part 2). Toi M¹, Winer EP, Benson JR, Inamoto T, Forbes JF, von Minckwitz G, Robertson JF, Grobmyer SR, Jatoi I, Sasano H, Kunkler I, Ho AY, Yamauchi C, Chow LW, Huang CS, Han W, Noguchi S, Pegram MD, Yamauchi H, Lee ES, Larionov AA, Bevilacqua JL, Yoshimura M, Sugie T, Yamauchi A, Krop IE, Noh DY, Klimberg VS; 2014 Kyoto Breast Cancer Consensus Conference. Future Oncol. 2015;11(9):1301-1305.

<学会発表>

1. BRCA 変異陽性未発症症例におけるリスク低減手術の実施要件

山内清明

第 115 回日本外科学会 4 月 16-18 日、2015 名古屋

2. HER2 過剰発現乳癌における術前化学療法の効果予測因子

山内清明

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

3. Paclitaxel過敏症患者に対するBevacizumab併用化学療法の経験

高原祥子

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

4. 当院におけるフルベストラントの治療効果予測に関する検討

吉本有希子

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

5. BRCA 変異陽性乳がん未発症者に対する遺伝カウンセリング

～遺伝子検査からリスク低減乳房切除まで～

大瀬戸久美子

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

6. ベバシズマブが奏功した顕著な脳浮腫を呈する乳癌脳・髄膜転移 2 例の検討

萩原里香

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

7. 乳癌治療と生殖補助医療の介入

多久和晴子

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

8. BRCA 変異陽性乳がん未発症症例におけるリスク低減乳房切除術の経験

前島佑里奈

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

9. 冷却法を用いた LH-RH アゴニスト注射投与時の除痛効果の検討

田中敦子

第 23 回日本乳癌学会 7 月 2-4 日、2015 東京

10. 遺伝性乳がん卵巣がんにおける医療機関連携の必要性

大瀬戸久美子

第 21 回家族性腫瘍学会 6 月 5-6 日、2015 埼玉

11. 網羅的遺伝子検査に向けての遺伝性乳がん関連症例の検討

大瀬戸久美子

第 60 回日本人類遺伝学会 10 月 14-17 日、2015 東京

12. 当院における Bevacizumab 併用乳癌化学療法症例の解析 — 第 2 報 —

高原祥子

第 53 回日本癌治療学会 10 月 29-31 日、2015 京都

13. 網羅的遺伝子検査に向けての遺伝性乳がん関連症例の検討

大瀬戸久美子

第 53 回日本癌治療学会 10 月 29-31 日、2015 京都

14. BRCA 変異陽性乳がん未発症症例におけるリスク低減乳房切除術の経験

前島佑里奈

第 53 回日本癌治療学会 10 月 29-31 日、2015 京都

15. HER2 陽性乳癌に対する術前補助療法と術後補助療法の効果解析

葛城遼平

第 53 回日本癌治療学会 10 月 29-31 日、2015 京都

16. *BRCA*遺伝子変異陽性症例に対するリスク低減乳房切除術の希望症例パターン
とその課題

山内清明

第3回日本オンコプラスチックサージェリー学会 9月3-4日、2015 札幌

<セミナー開催>

遺伝性乳がん卵巣がんセミナー 7月19-20日、2015 きたのホール